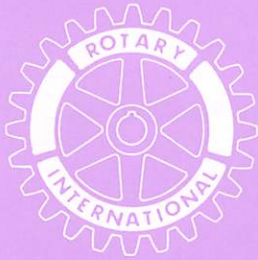


# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



## WEEKLY

# なごや ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ  
 承認 1982年 8月24日  
 例会日 火曜日 12:30  
 例会場 名古屋東急ホテル  
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121  
 会長 三好 親  
 幹事 伊藤 健文  
 広報・会報委員長 吉田 玄

No. 38

## 地域を育み、大陸をつなぐ BUILDING COMMUNITIES BRIDGING CONTINENTS

2010~2011年度 RI会長 レイ・クリンギンスミス

今日の例会  
 第1364回 平成23年5月31日(火)  
 友愛の日

先週の例会  
 第1363回 平成23年5月24日(火)曇  
 講演 “私とRC及び中国の現状”  
 中国華南理工大学外国語学院准教授 金華様

◆それこそロータリー

◆ビジター紹介

名古屋和合RC

宮下幸二郎君

◆ゲスト紹介

中国華南理工大学外国語学院 准教授 金華様  
 荻野 孝様

◆出席報告

会員 42(37)名 出席 30名  
 出席率 81,08%  
 前々回 5/10(修正出席率)94,59%

### 伊藤幹事報告

- 1) 本日例会終了後、今年度・次年度理事役員会を開催致しますので、4階桐の間にお集まり下さい。
- 2) 本日お手元に配布致しましたが、桜花学園インターアクトクラブより6月5日(日)の“恋の三社めぐり”の案内が来ておりますのでご都合の付く方は是非お出かけ下さい。

### 三好会長挨拶

皆さんこんにちは!

今日はテーブル一つを除いてほぼ満席、賑やかな例会となりました。

和合RCから宮下さん、金さん、そして油田さんの紹介で荻野さん、ようこそお越し頂きました。

震災から2カ月余経ちました。

第2530地区ガバナーからは義捐金に対する丁寧なお礼と状況報告が届いています。元の穏やかな生活に戻るにはまだ時間が掛かるようです。

私達もこの夏は、大いに節電をしなくてはなりません。名古屋の暑い夏を乗り切りましょう。

電力会社も原子力以外の石油・石炭・LNGを主力に電力需要のピーク克服しようとしています。

しかし、石油もLNGも協定外で買うとスポット買いと言って4~5倍程高くなってしまいます。

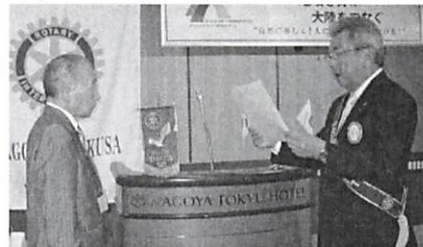
そんな中LNGの産出国ブルネイでは税金無し、教育費無料だそうです。地球上何処かで困っている国があれば、反作用で恩恵を被る国も有るようです。これも自然の摂理でしょうか・・・。

放射能拡散についての単位で“京”という言葉を知りました。私達の小さい頃は“億”が一般的には最高の単位でした。でも昨今は国家予算や企業の収益等も“兆”の単位が普通に使われています。

今回の放射能拡散での“京”は悲しい気がします。



### 社会貢献者表彰



◆荻野 孝様挨拶



私の仕事内容は、学芸員のお手伝いとして、月に二回10時から16時まで所蔵作品の目録を作ったり、作品を保護する小物を作ったりしています。

75歳から本腰をいれた友の会の仕事ですが、誇りを持ってやっております。今日はこのような晴れ場にお招きいただき、本当にありがとうございました。

◆講演 “私とRC及び中国の現状”

中国華南理工大学外国語学院 准教授 金華様  
(紹介 吉田玄君)



1. わたしとRC

私は元米山奨学生(2004~2006 度)、金華です。2004年から2006年までの2年間、皆様のご支援のおかげで2006年3月に文学博士を取ることができました。その後、帰国し、広東省の広州市にある名門の国立大学—華南理工大学の外国語学院で日本語を教えております。このたびは、中国国家交流基金の派遣で名古屋大学国際言語文化研究科の教授と共同研究ということで、一時再来日しております。

本日は、この場を借りて私を大きく成長させてくれた日本と経済的援助を下さった米山ロータリークラブの会員の皆様、また世話クラブであった和合RCの会員の皆さまに、またこのようにお話の場を設けて下さった千種RCの皆に心より感謝申し上げます。日本という国は、わたしの人生に大きな変化をもたらしたし、人間として成長させてくれました。わたしにとって日本は第二の故郷であり、常に親しみを持っております。

皆様のご支援は、貧乏留学生だったわたしにとって大きな助けでありました。もし、ご援助がなかったら、今もどこかで彷徨っていたかもしれません。いつも感謝の気持ちでいっぱいです。またどこかでその恩返しができるかと常に思っております。

2. 中国の現在

中国人は日本で報道されているのとは大きく異なり、ほんの一部に限ってわかっていることが現状であります。では、実際の中国はどうかと申しますと、反日感情がまったくないというのはウソになりますが、多くの中国人は日本人と仲良くしていきたいことが主旨であります。多くの人々はよい隣人、またさまざまな立場のパートナーとして付き合っていくことを望んでいます。

今の中国、外からは経済的に著しく発展(先日GDPが日本を始めて越えたという報道)しているように見えます。しかし、実際どうかといえば多くの問題(國としては豊かになっているとは言えるが国民は貧乏層が大多数)を抱えています。第一大きな問題は貧富の差がますます拡大していくことです。貧富の差で人々の不満は高まり、国に対する信頼度も下がる一方です。町と農村、沿海地区と内陸との貧富の差は人々の生活に大きな影響をもたらすため、貧困層の不満は大きくなるばかりであります。特に国家幹部の賄賂や権力者の横行は人々の怒りを頂点に達させ、それが原因でいろんな事件が相次いで発生しています。その問題解決が政府にとっては重要な課題となっております。

また、深刻な住居問題。マンションの価格は高騰して

おり、住み場が安定せず困り果てている人が多すぎます。日本とは違って、中国ではどこに住んでいるかによって子供の進学が決まるからです。教育を重要視してきた中国人にとっては、子供の進学は家族を上げての大事なことであります。つまり戸籍がどこにあるかによって、公立の学校に入れるかどうか、また評判がよい学校に入れるかなどが決められるので、不満は高まる一方、マンション価格の上昇は止まりません。それから、就職問題は中国の政府にとっては大きな課題となっております。大学生の就職難を少しでも解決してくれるのが日本国と日本企業だといえるでしょう。日本企業への就職を望む人が年々増えています。また、日本への留学希望者、日本国内での就職希望者も年々増えています。然し、今回の大地震後、その行方がかなり心配になってきています。

更に日本への留学、日本での就職希望者や中国の日本企業への就職目的で日本語学習者は年々増加の傾向を見せています。それに備えるため、大学では日本語教育に力を入れているのが減所であります。つまり、国立、私立の大学では争って日本語学科を設置しているし、またその拡大のためさまざまな取り組みに力を入れています。

広州市では政府、民営ともに日本語人材の育成に力を入れています。

また、広東省、香港、マカオの日本人教師、日本語教師の交流も盛んに行われており、日本語教育のますますの発展が期待されています。

最後に、中日両国の更なる発展のためには、人と人との交流が必要とされるし、お互いの理解が必要とします。私は今後も両国の架け橋となってお互いの誤解を解くことに尽力いたしたいと思っております。

ご静聴ありがとうございました。

ニコボックス

名古屋和合RC 宮下幸二郎君

皆様に金華さんの卓話をお聞き頂きまして有難う御座います 宜敷お願い致します

堀江 宏輝

ホームクラブご無沙汰しました

池森 由幸

2週間失礼しました 1週間はシカゴで学会に後の一週間は・・・楽しんできました

佐野 寛

永い間お休み頂きました どうにか元気になりました

油田 弘佑

足立 一郎

萩原喜代子

伊藤 健文

加藤 重雄

川端 圭

喜多 康夫

小林 英毅

小杉 啓彰

松居 敬二

宮尾 紘司

三好 親

大口 弘和

尾関 武弘

佐久間良治

笹野 義春

鈴木 理之

鈴木 聖三

竹内 克豊

竹内 眞三

舎人 経昭

和田 正敏

吉田 節美

吉田 玄

金華さん お話よろしくお願ひします

合計 50,000円

次回例会 平成23年6月7日(火)

3階 錦の間

講演 “人造石で名古屋港を築いた土木の神様服部長七” 碧南市史資料調査室 浅井久夫様